

授業科目名 <英訳>	中国社会論 2 A Chinese History and Society 2A				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 助教 藤井 律之					
配当 学年	修士	単位数	2	開講年度・ 開講期	2018・ 前期	曜時限	木4	授業 形態	講義	使用 言語	日本語
分野名	東アジア文化論										
[授業の概要・目的]											
<p>テーマ：『史記』とその注釈</p> <p>中国には、三千年近くにわたる書物の歴史があるが、古典的な書物は時間の経過とともに、その解釈は困難となっていた。歴史書としてもその例外ではなく、中国を代表する歴史書である『史記』      としても、注釈がなければ読解することは困難であるが、そうした難解な古典読解を手助けしてくれるのが注釈書である。</p> <p>本講義では『史記』の代表的な注釈である三家注を中心に据え、その特徴を紹介しつつ、あわせて、『史記』について、さらには中国古典会読の上で必要不可欠である注釈についての理解を深めることを目的とする。</p>											
[到達目標]											
『史記』の成立と構造・内容の解釈について、さらには、中国古典における注釈が有する意義について理解する。											
[授業計画と内容]											
<p>基本的に以下のプランに従って講義を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・注釈の持つ意味</li> <li>・『史記』の成立と受容</li> <li>・注釈者の紹介</li> <li>・各注の傾向</li> <li>・注釈間の比較</li> <li>・まとめ</li> </ul>											
[履修要件]											
特になし。											
[成績評価の方法・観点及び達成度]											
定期試験（筆記）。											
[教科書]											
授業中に指示する											
----- 中国社会論 2 A(2)へ続く -----											

中国社会論 2 A (2)

**[参考書等]**

(参考書)  
授業中に紹介する

**[授業外学習(予習・復習)等]**

授業中に指示する。

**(その他(オフィスアワー等))**

歴史はもちろんのこと、書物に関心のある方は是非どうぞ。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。